

メッセージ 2

ノアにおける命の路線——時代を変える生活と働き

聖書：創 6:5-14. ヘブル 11:7

I. ノアは神を信じ、神と共に歩み、神を喜ばせ、神であるすべてを享受しました：

- A. サタンは人を極みまで腐敗させ、神は彼の定められた御旨のために創造した人を滅ぼすことを決定しました。
- B. こうして、神は打ち破られたかのようでした。「しかし、ノア」は主権ある要因を指しており、人に対する神の当初の定められた御旨を遂行し続ける道を、神に提供しました。
- C. ノアの生活と働きを通して、神は彼の敵に対して勝利を得て、時代を変えました。

II. ノアの生活は時代を変える生活でした——参照、ピリピ 1:19-21 前半：

A. 時代を変える生活は、父祖たちの敬虔な道を受け継ぐ生活です：

1. ノアはアダムの救いの道を受け継ぎ、女の子孫としてのキリストの約束と神を満足させる義としてのキリストのおおいとを受けました——創 3:15, 20-21. 参照、イザヤ 12:2。
2. ノアは、アベルのささげ物の道を受け継ぎました。その道は、キリストをわたしたちの罪のためのいけにえとしてだけでなく、神を喜ばせる礼物として、神にささげることです——創 4:4。
3. ノアは、エノスの道を受け継ぎました。その道は、エホバの御名を呼び求め、彼であるすべてを享受することです——26 節. エレミヤ 33:3. ローマ 10:12. テモテ 2:22。
4. ノアは、神と共に歩むというエノクの道を受け継ぎました。その道は、神をわたしたちの中心またすべてとし、神にしたがって、神と共に生き、すべての事を行なうことです——創 5:22-24. ヘブル 11:5-6. コリント 5:4, 9, 14-16. 6:1。

B. 神はノアに、彼が生きていた腐敗した時代の真の状態を見せました——創 6:3, 5, 11, 13. マタイ 24:37-39. テモテ 3:1-5。

C. 「しかし、ノア」はエホバの目に恩恵[恵み]を得た——創 6:8：

1. サタンが力を尽くしてその状況を破壊したとき、常に何人かの人が神の目に恵みを得て、時代を転換させる者となりました——参照、ダニエル 1:8. 9:23. 10:11, 19。
2. 創世記の記録の主要な目的は、墮落を見せることではなく、墮落した人のために、神の恵みがどれほど多く行なうことができるかを見せること

です：

- a. 恵みは神ご自身、神の臨在であって、わたしたちによって享受されて、わたしたちのすべてとなり、わたしたちの中で、わたしたちを通して、わたしたちのためにすべてを行ないます——ヨハネ 1:14, 16-17. 啓 22:21。
- b. 主を恵みとして享受することは、彼を愛する者と共にあります——エペソ 6:24. ヨハネ 21:15-17。
- c. 三一の神の満ちあふれる供給としての主イエス・キリストの恵みは、わたしたちの人の靈を活用することを通して、わたしたちによって享受されます——ヘブル 10:29 後半. ガラテヤ 6:18. ピリピ 4:23. ピレモン 25 節. ハテモテ 4:22。
- d. 神の言葉は恵みの言葉です——使徒 20:32. コロサイ 3:16. 参照、エレミヤ 15:16。
- e. わたしたちは一の立場で聖徒たちと共に集会する中で、手順を経た三一の神を命の恵みとして経験します——詩 133:3. Iペテロ 3:7. 使徒 4:33. 11:23。
- f. わたしたちは苦難と試練のただ中でも、主をわたしたちの増し加わる、すべてに十分な恵みとして経験することができます——IIコリント 12:9。
- g. わたしたちは主の恵みの力の中で、彼のために労苦する必要があります——Iコリント 15:10, 58. 3:12。
- h. わたしたちは神のさまざまな恵みの良い家令となる必要があります——Iペテロ 4:10. エペソ 3:2. IIコリント 1:15. エペソ 4:29。
- i. 恵みの力、恵みの強さ、恵みの命によって、わたしたちは神に対して、また互いに対して正しくすることができます。恵みは義を生み出します——ヘブル 11:7. ローマ 5:17, 21。

III. ノアの働きは時代を変える働きでした——Iコリント 3:9. IIコリント 6:1. マタイ 16:18. Iコリント 3:12:

A. 神がノアに与えたのは、すべてを含む啓示、さらに進んだ啓示、箱船を建造する啓示であり、それは神が腐敗した世代を終結させて新しい時代をもたらす道でした：

1. 箱船はキリストの予表です(Iペテロ 3:20-21)。このキリストは、個人のキリストであるだけでなく、団体のキリスト、召会、すなわちキリストのからだまた新しい人でもあって、新エルサレムにおいて究極的に完成します(マタイ 16:18. Iコリント 12:12. エペソ 2:15-16. コロサイ 3:10-11. 啓 21:2)。

2. 箱船を建造することは、団体のキリストを、建造の材料であるキリストの豊富の要素をもって、神と共に働く人たちが建造することを予表します——Iコリント3:9-12前半. エペソ4:12. 2:22。
 3. この建造は、キリストを人々の中へと造り込んで、キリストによって彼らを共に建造し、彼らを肉体における神の現れとすることです——Iテモテ3:15-16：
 - a. わたしたちの働きの極めて重要な事柄は、建造し建造された神を人の中へと供給して、三一の神がご自身を彼らの存在の中へと建造することです——マタイ16:18. エペソ2:21-22. 3:17前半. Iコリント14:4後半。
 - b. わたしたちは一つの事を実行する必要があります。それは、手順を経て究極的に完成された三一の神を人の中へと供給し、三一の神にご自身を彼らの内なる人の中へと建造していただくことです。わたしたちは、主がわたしたちに教えて、このように働かせてくださるようにと、祈る必要があります——IIコリント13:14. Iコリント3:9前半, 10, 12. ローマ11:36。
- B. わたしたちは召会を建造して召会生活の中へと入ることによって、大患難による今日の邪悪な世代に対する神の裁きから救われ、その世代から分離されて、新しい時代、千年期の時代へともたらされます——ヘブル11:7. マタイ24:37-39. ルカ17:26-27。